

SLプラスター下地処理用・塗布型接着増強剤

【コンクリート・ALC下地】

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

スーパータックA

SLプラスター下地処理用・ポリマーセメント混和剤

【OSB・構造用合板等下地】

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

スーパーアドブレンドG



【スーパータックA】



【ポリマーセメント】
(スーパーアドブレンドG混和)



SLプラスターを施工する際、下地のコンクリート床スラブから気泡が発生するとSLプラスターの最大の特徴である仕上表面の平滑性が損なわれます。

この気泡の発生を防止するため、SLプラスターを流し込む前に、予めコンクリート床面にプライマー「スーパータックA」を塗布します。さらに、スーパータックAは、強い接着力を持っているため、左官工事における下地への接着増強剤としても優れた接着力を発揮します。



荷姿 NET 18kg缶入

特長

- 1. 気泡発生防止の効果** ——— スーパータックAをコンクリート床面に塗布することにより、SLプラスター施工時の気泡の発生を抑え、平滑性に優れた床面が得られます。
- 2. 強い接着力** ———
 1. コンクリート、ALC、発泡スチレン板の各下地にあらかじめ塗布することで、せっこうプラスターやセメントモルタルの接着力を大幅に増強します。
 2. スーパータックAは耐水性、耐アルカリ性に優れており、長期にわたって安定した接着力が得られます。
- 3. 下地の吸水調整効果** ——— ALC、軽量コンクリート、ブロックなどの吸水性の激しい下地に塗布することで、有効な吸水調整ができます。

性状

成分	アクリル系エマルジョン
外観	乳白色
PH	8±1
全固形分	45%
密度	1.04±0.02
粘度	500 mPa・s以下
最低造膜温度	0℃以下
機械的安定性	優れている
有害性	なし

スーパータックAの使用法 塗布工法

対象下地	プライマーの塗布方法		
	希釈倍率	塗布量	処理面積
SLプラスター用 コンクリート 軽量コンクリート ALC	1回目 4倍液 (スーパータックA1:3水) 2回目 4倍液 (スーパータックA1:3水)	280~ 330g/m ² 150~ 200g/m ²	約150m ² /缶

※上記以外の下地に対する施工につきましては、事前にご相談ください。

性能(測定例)

1. 塗布工法

コンクリート下地+ SLプラスター

〈接着強度〉

下地接着強度: **0.7N/mm²以上**
セルフレベリング材の品質規準
JASS 15M-103規格 **0.5N/mm²以上**

〈気泡発生回数〉

プライマーの処理方法	気泡発生回数
3倍液 1回塗布 (350g/m ²)	0~2個/m ²
4倍液塗布(300g/m ²) + 4倍液塗布(175g/m ²)	0個/m ²

2. 止水効果

ALC表面にスーパータックAを塗布し、水中浸漬後の吸水量を測定。

プライマーの 処理方法	吸水率 %		
	10分後	30分後	60分後
無処理	11.1	17.1	20.6
スーパータックA 3倍液2回塗付	3.0	6.6	10.2

対象下地	プライマーの塗布方法			塗付け材料
	希釈倍率	塗布量	処理面積	
コンクリート	3倍液 (スーパータックA1:2水)	150~ 200g/m ²	約310m ² /缶	せっこう プラスター モルタル
軽量コンクリート 床コンクリート	3倍液 (スーパータックA1:2水)	180~ 230g/m ²	約260m ² /缶	モルタル
ALC	3倍液 (スーパータックA1:2水)	1回目 230~ 270g/m ² 2回目 130~ 170g/m ²	約135m ² /缶	せっこう プラスター
発泡スチレン板	3倍液 (スーパータックA1:2水)	130~ 180g/m ²	約350m ² /缶	せっこう プラスター

※コンクリート下地のGL工法にもスーパータックAを必ず塗布してください。(スーパータックA1:2水)
※せっこうプラスターの詳しい施工方法は(各プラスター)のカタログをご参照ください。

施工上の注意

1. 下地の突起物、レイトンス、ゴミ、ホコリ、油污れはきれいに取除き、清掃してください。床面の清掃は、電気掃除機の使用をおすすめします。
2. SLプラスターを施工する場合は、気泡抑制のため、2回塗が原則です。床の凹部に溜まったスーパータックAはモップなどで取り除いてください。
3. 施工現場が3℃以下になる恐れのある条件下では施工を避けてください。
4. アルミサッシ等は見切りを入れるなど、十分に養生した上で施工してください。スーパータックAがアルミサッシに付着した場合は直ちに拭き取ってください。
5. 使い残しは、必ずその都度容器のフタをして保存してください。
6. コンクリート養生剤の一部には接着を阻害するものもありますので、ご不明な場合は事前に接着試験を行なわれるか、当社へお問い合わせください。

OSB・構造用合板等（以下、構造用合板等とする）の下地にSLプラスターを施工する前に、接着増強剤としてポリマーセメントを作製し塗り付けます。

ポリマーセメントとは、セメント・珪砂・スーパーアドブレンドG・水を現場で練り混ぜたもので、スーパーアドブレンドGは、ポリマーセメント作製時の混和剤です。接着増強および下地目地などの隙間埋めのために施工します。



荷姿 NET 18kg缶入

特長

強い接着力

構造用合板等とSLプラスターの接着力を大幅に増強します。

性状

成分	アクリル系ラテックス
外観	乳白色
PH	8±1
粘度	1000 mPa・s以下
全固形分	49±1%

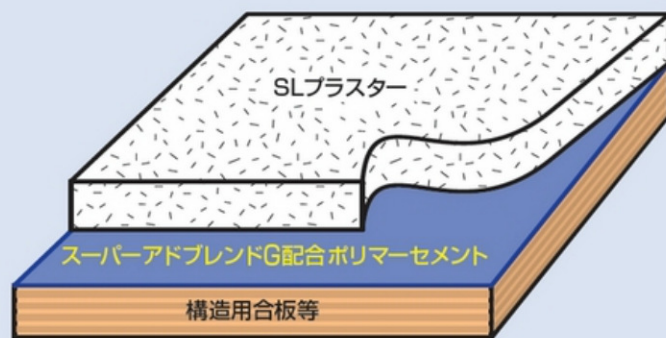
使用方法

1. 構造用合板等の下地処理には、ポリマーセメントを塗り付けます。その標準配合は、ポルトランドセメント(12.5kg)：5号珪砂(10kg)：スーパーアドブレンドG(6kg)：水(2kg)です。良く混練して作製してください。
2. ポリマーセメントは、夏期45分、冬期60分未満で使いきるようにしてください。60分以上経過した場合は使用しないでください。
3. ポリマーセメントの塗り厚は1mm以上とします。(1㎡当り2kg以上使用)
4. ポリマーセメントはSLプラスター流し込み前日に構造用合板等に塗り付け、十分に乾燥・硬化させてください。
5. スーパーアドブレンドGは18kg入り1缶で、ポリマーセメントが約90kg作れますので、ポリマーセメントの塗り厚1mmの場合、約45㎡施工できます。

性能(測定例)

構造用合板等 下地の接着強度
1.0 N/mm²以上

スーパーアドブレンドGの施工例



施工上の注意

1. 下地のゴミ、ホコリ、油污れはきれいに除去し、清掃してください。
2. 施工現場が3℃以下になる恐れのある条件下では施工を避けてください。
3. アルミサッシ等は見切を入れるなど、十分に養生した上で施工してください。
4. 下地となる構造用合板等の留め付けは、ビスや釘により確実に行ってください。留め付け不良による原因で、SLプラスターにクラックなどが発生します。
5. スーパーアドブレンドGの配合不足は、下地との接着力低下の原因となりますので、上記の標準配合を厳守してください。
6. ポリマーセメントの塗り厚不足は接着力低下の原因となりますので、ゴムトンボなどで塗り厚を1mm以上確保してください。(下地が完全に見えなくなるまで塗り付けてください)
7. SLプラスターの施工翌日には、墨出し作業のみ可能となります。せっこうボードや長尺シートなどの軽量物搬入は、SLプラスター施工後、最低5日以上の養生期間を設けてください。[SLプラスターを施工し5日未満の養生期間では、下地とSLプラスターとの接着強度が十分ではなく、またSLプラスターの強度も十分ではありません。その状態で、SLプラスターの上にせっこうボードや長尺シートなどを置きますと、強度不足のためクラックやクリープ現象(床のたわみ)が発生しますのでご注意ください。] 当社としては、SLプラスター施工前にせっこうボード壁を先行施工されることをお勧めします。
8. SLプラスターが硬化し、下地となる構造用合板等とSLプラスターの接着性やSLプラスターの強度等に問題がない場合でも、建物の構造的な要因により床が変形すれば、SLプラスターにクラックが発生しますのでご配慮願います。

1. 取扱い上の注意

- ① 各工法に従った施工方法を守り、指定の用途以外には使用しないでください。性能保証いたしかねます。
- ② 取扱い時には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護手袋、マスク、安全靴などを着用し、目、口、皮膚に触れないようにしてください。
- ③ 取扱い後には、必ず洗顔、手洗い、すすぎを励行してください。



2. 保管上の注意

- ① 製品の変質を防ぐため、直射日光の当たらない所、冬期凍結しない所に保管してください。
- ② 使い残した製品（原液）は、容器に入れて密封して保管し、早めにお使いください。
- ③ 在庫の際、積層段数が多いと荷崩れの危険があります。
- ④ 使用した器具は、早めに水洗いしてください。

3. 安全上の注意（応急処置など）

- ① 飲み物ではありません。子供の手の届かない所に保管してください。
- ② 目に入った場合：直ちに大量の水道水で15分間以上洗浄してください。刺激が続く場合は、眼科医の手当てを受けてください。
- ③ 飲み込んだ場合：直ちに水道水または牛乳を飲み吐き出し、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- ④ 皮膚に付着した場合：直ちに付着した部分を水道水と石鹸で洗い流してください。状況に応じて医師の診断を受けてください。

4. 廃棄上の注意

- 容器や残材および排水などは、公害問題とならないように処理してください。また、漏洩時は、おが屑、ウエス、土砂などに吸収させ回収し、同様の処理をしてください。

- アスベストについて：現在、当社製品にはアスベストは一切使用しておりません。
- ホルムアルデヒドについて：当社のせっこうボード・パテ及びボンド類は、ホルムアルデヒド発散建材を定める告示による規制対象外となっており、使用面積の制限はありません。
- クロロピリホスについて：当社製品は、クロロピリホスを一切使用しておりません。
- カビの発生について：せっこうボード類は施工当初、施工後にかかわらず、湿度が高くなった場合にはカビが発生する恐れがありますので、換気または除湿を十分に行ない湿度を低く保つよう努めてください。



安全で快適な住空間を創る
YOSHINO
吉野石膏株式会社

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル
ホームページ(URL) <http://www.yoshino-gypsum.com/>

ISO登録
ISO 9001 技術本部・技術研究所・エンジニアリング部・知的財産部【工場】東京
草加・千葉第一・千葉第二・千葉第三・三河・今治・北九州・北海道吉野
日東石膏ボード・小名浜吉野・新潟吉野・ソフテック(秋田・小名浜・高砂)
ISO 14001【工場】三河・今治・北九州・日東石膏ボード

札幌支店 ☎011(221)6465	旭川営業所 ☎0166(47)3680	相模原営業所 ☎042(752)1951
仙台支店 022(262)4421	青森営業所 017(777)0261	静岡営業所 054(253)5101
新潟支店 025(245)7681	盛岡営業所 019(624)0877	堺営業所 072(232)0662
北関東支店 048(643)6151	郡山営業所 024(934)9310	神戸営業所 078(302)3062
東京支店 03(3216)1717	金沢営業所 076(233)5275	高松営業所 087(834)2001
横浜支店 045(651)3541	宇都宮営業所 028(643)6066	岡山営業所 086(226)4500
名古屋支店 052(223)2661	高崎営業所 027(321)6163	松江営業所 0852(37)1646
大阪支店 06(6449)1000	千葉営業所 043(246)7011	北九州営業所 093(521)5018
広島支店 082(248)0494	柏営業所 04(7144)1611	鹿児島営業所 099(225)1015
福岡支店 092(451)5315	立川営業所 042(528)0581	
吉野石膏DDセンター 03(3284)1181	長野営業所 026(228)3091	

● 詳細についてのお問い合わせは セラミック営業部 ☎03(3216)2670 FAX 03(3216)2677